

KOBEKKOMAGAZINE

★ SEPTEMBER 1972 NO. 137 9★ 神戸っ子★

神戸っ子 昭和40年1月20日第三種郵便物認可
昭和47年9月1日印刷 通巻137号
昭和47年9月1日発行 毎月1回1日発行





空

ヨロン島にて

Now back to humanity

ただ一つの地球を大切に

自然都市みず"ほ苑

株式会社 明 盛

神戸市生田区明石町18ノ1 泰和ビル6F

PHONE (078)331-0481 <代>

明盛開発株式会社

神戸市生田区下山手通り5-21 協和ビル2F

PHONE (078)371-2551 <代>

花嫁の冠は「真珠」

純白の世界に

ひときわ気品を添えます

世界の宝石店
MIKIMOTO

本店 = 東京 - 銀座 4 丁目 TEL 535-4611

神戸 = 三ノ宮 - 神戸国際会館 TEL 221-0062

大阪支店 = 堂島 - 新大ビル TEL 341-0247

京都支店 = 河原町鮎薬師上ル - BALビル TEL 241-2970

大阪 = 高島屋・阪神・阪急・松坂屋

御木本真珠店 © - 1972

●ミキモトのブライダルジュエリーをお使いください。全国の有名結婚式場にて、取りあつかっております。洋装用、和装用各種とりそろえてございます。お問合せは、大阪支店 TEL 341-0247 神戸店 TEL 221-0062へどうぞ。



私は外へ出て見た<27>—— MAROC ベルベル族の女



(絵・文) 中西勝

MASARU NAKANISHI

アメリカの黒い人達にはうちひしがれた。
ウツロとカミ犬のようなイラダチを感じることが
しばしばあつた。
モロッコの南の黒い人達は人間らしく
至極あたりまえに生きていた。

神戸つ子'72

前進座のホープ

宮本圭子

〈前進座〉 カメラ・藤原保之

この七月、地元神戸の国際会館で有吉佐和子原作、津上 忠脚色・演出による「出雲の阿国」で菊子役を演じ、ひときわ目立つ好演で注目を集めたのがこの宮本圭子。

子供の頃、文楽が好きで一人で大阪までよく見に行つたというからもともと芝居は好きなほう。神戸の山手女子学園卒業後は俳優座養成所で三年間演劇を学び、八年前前進座に入る。小柄でおとなしい性格だが、こと芝居のことになると人一倍熱心で、舞台に立つと見違えるようになる。また彼女、人間より犬が好きというほどの犬好きでもあり、捨犬をカゴに入れてコッソリ新幹線で神戸に持ち帰る途中、車掌にバレて大声で泣き出したというエピソードもあるほど。この舞台を契機にどんな演技を見せてくれるか、今後の活躍が楽しみだ。

〈写真・神戸国際会館の樂屋にて〉



TASAKI PEARLS

+++++
あなたの
佳き日に…
+++++



品質で世界に染くタサキの信用
田崎真珠

■本社
神戸市東灘区旗塚通6-9
☎231-3321

■バールファーム神戸
神戸市灘区六甲台町24
☎871-9289

■さんプラザ店
神戸さんプラザビル・3F
☎391-4085

■大阪プラザ店
大阪・ホテルプラザ内
☎458-2449

婚約リングのカタログご希望の方は
上記へご連絡下さい

神戸つ子'72

ファショナブル二一世

小原夏樹

（小原流東京支部長）カメラ・藤原保之

御影の小原流家元会館の坂道を白いスーツにブルーのシャツ、ブラックタイの豊雲氏二世夏樹さんが歩くと、木もれ陽にすずやかだ。

昭和二十四年生れ。幼稚園から大学まで甲南学園で過ごしたという神戸つ子。この六月小原流の東京支部長になって華道界の最前線へ躍り出た。

「好き嫌いなく色んなことをやってみたいですね。その中から自分のパターンを掴んでゆきたい」と意欲的。花を生けさせると日本一だと評する父豊雲氏と共に、この秋のテーマ『環境と生花』にとりこんでいる。「花は女性ですね」と語る横顔にニヒルな一面を見せ「花を生けるのと一緒に、ファッションはトータルルックの組み合せしたい」とスマートなルックスをセールスポイントにする現代っ子だ。趣味はスキーとヨット。

（小原流家元会館で）





Pearl Creation

白への憧れ

白の椅子

White chair

白の真珠

White Pearl

白の花嫁

White Bride

憧れを真珠にそえて

おしゃれをリードする.....
金子真珠

神戸店：神戸市東灘区住吉町堂ノ本1824
Tel <811> 2881～3

銀座店：ホテルバシフィック店；福岡店；長崎店





ある集い

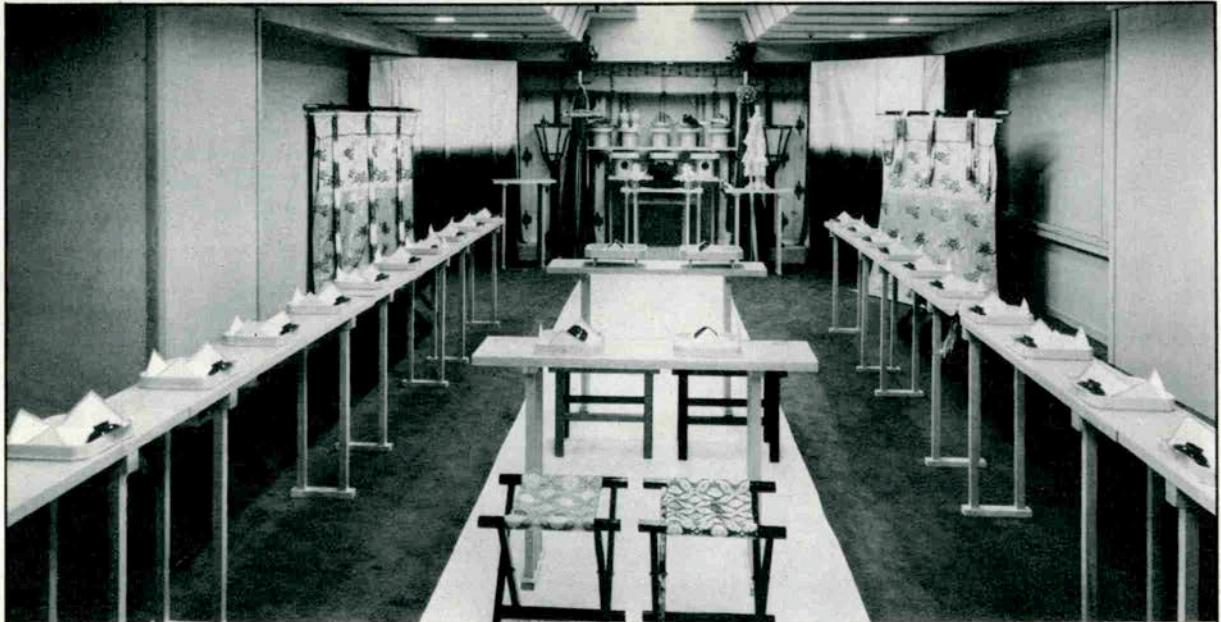
★

JAPAN KOBE<O>^{zero}

1969／1 三宮美専堂にデッサン研究会として発足。

1970／9 大デッサン展（さんちか広場・出品者70名） 1971／5 イヴェント「虹の革命」140名出演 1971／7～8 研究所大アミダクジ当選者権利賞金により渡欧
研究所展（さんちかギャラリー） 1972／3 JAPAN

KOBE<O>展（大阪信濃橋画廊・4名のチーム制作） 1972／5 イヴェント「白布400m²」約40名出演 1972／7 JAPAN KOBE<O>「ふり、ふり、ふり、ふり、ふり展」（大阪信濃橋画廊・5名のチーム制作）予定：1972／9. 7～13 第3回研究所展（さんちかギャラリー）（写真は加納町三丁目歩道橋で、なお32頁もどうぞ）



明るい中にも厳粛なムード “幸せ”の佳き日に=

式場・着付室から写真室まで ゆきとどいた設備が魅力。

ご披露宴

お 1 人様 ¥2,500 → ¥5,000
(お料理・お飲物込)

30名様セット ¥135,000
(挙式料・お料理・お飲物込)
(写真・卓上花・税サ込)



阪神電鉄グループ

神戸タワーサイトホテル

神戸市生田区波止場町1番地(中突堤)
TEL. 神戸(078)351-2151(大代表)
宴会予約 直通 神戸(078) 371-0433

●コウベスナップ

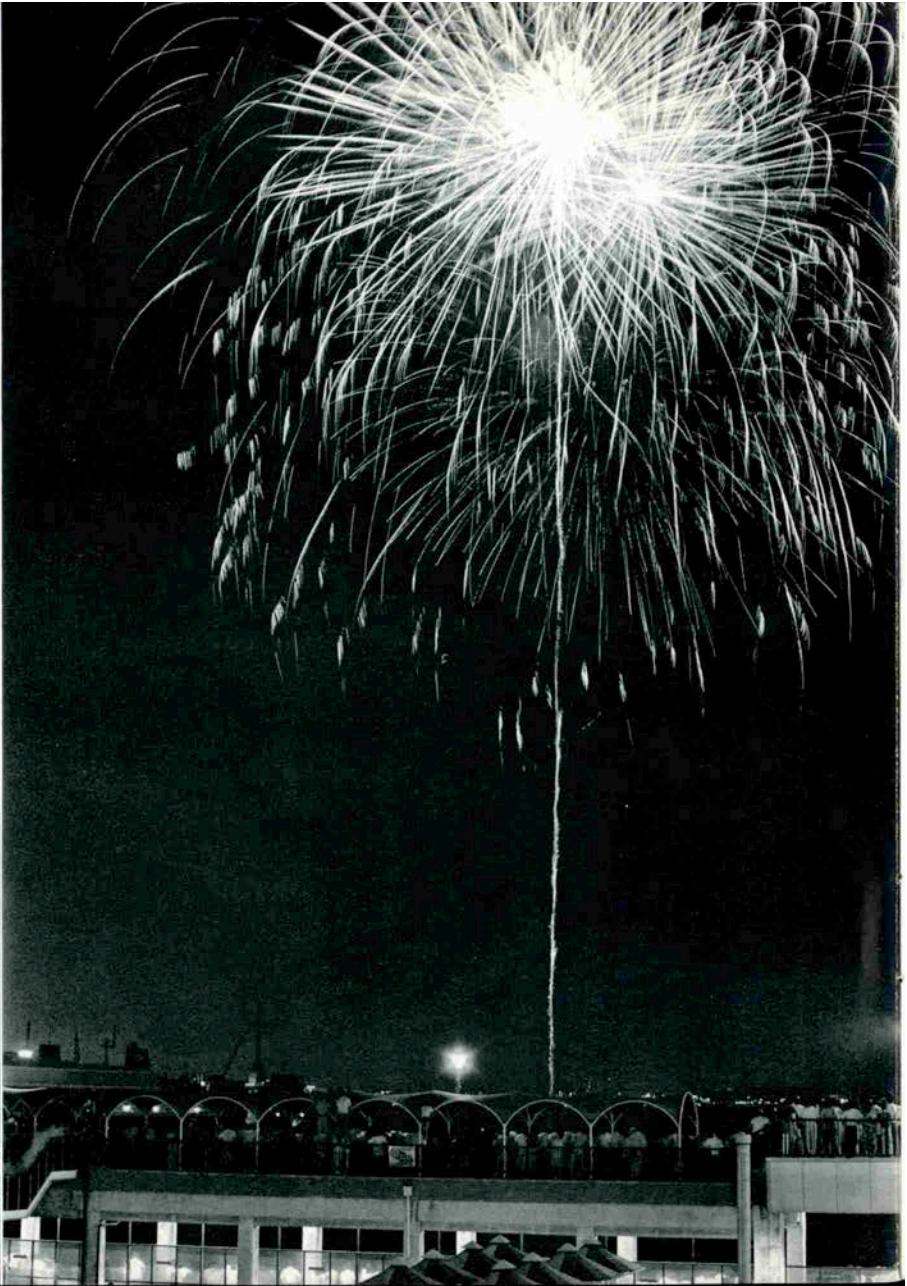
第32回

「海の記念日」 に開く花火

今年も「海の記念日」の行事が
7月20日を中心多彩に催された。

オリエンタルホテルの式典では
永年勤続者、海事功労者が表彰を
うけた他、港の写真コンクール、
プラ模型競技大会等が行われたが
強風のため、クイン神戸の海上パ
レードは中止。花火打上げが延期
になり、やや盛り上がりを欠いた。

写真 右 神戸大橋から
下 北野クラブから 撮影



●詩のあるアングル へ2へ

中村 隆

丘の上の病院

丘の上の病院は

黄疸のよう^{（もだく）}に黄いろく変色して

雨雲の下に立つ

閉じた窓の一フ一つが

口を覆われた捕虜のよう^{（ほり）}に

物言いたげに街を見下している

きょうもあの部屋では

胃を切りとつたり

縫い合わせたり

酸素吸入の目盛りが

静かな時を刻んでいるだろう

ひとをひとつも思わぬ

メスや 鋏子や 注射器が

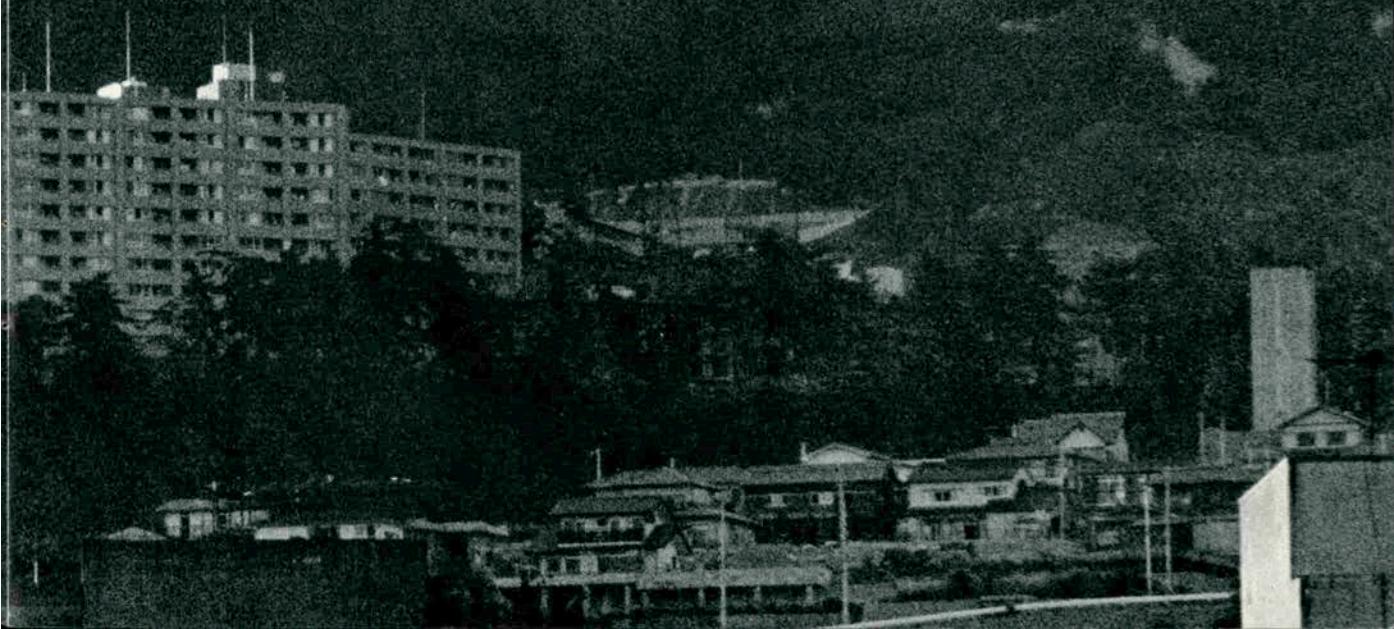
器械のままの姿で

そこに置かれているだろう

この病める戦艦は

きょうも飢えることがない

人間に死がある限り



坂の下の 高層ビル

坂の下の高層ビルの
コケラ落しは

台風10号

華やかな祝辞の済んだあとは

怨という窓

干し物の満艦飾だ

きょうもあの部屋では

玉葱を炒める音と

女房の繰り言

ガキの泣き声が

狭い空間にこだましているだろう

ひとをひととも思わぬ

壁やドアーや水洗便所が

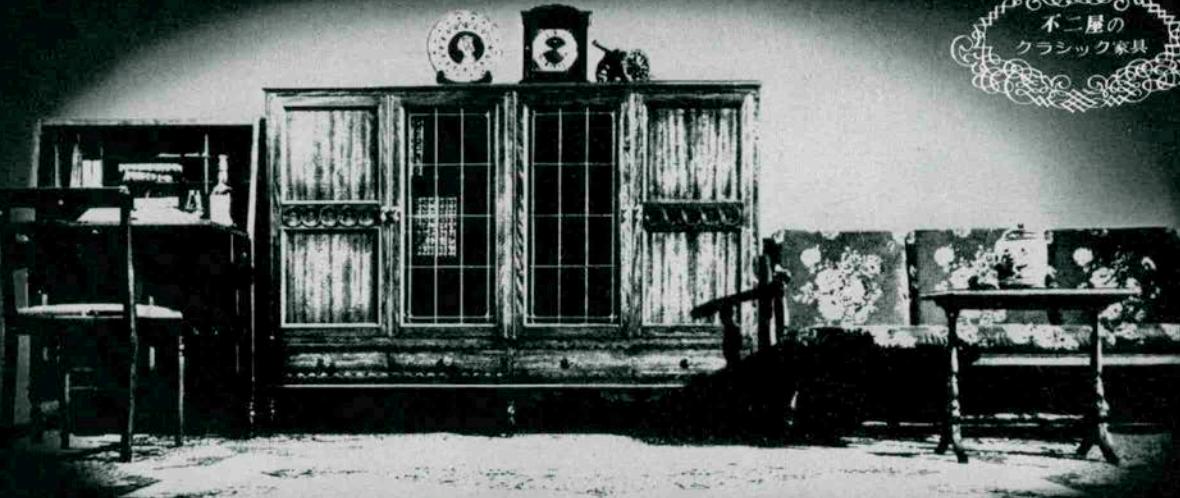
思い思いの方寸で

優先権を主張しているだろう

この病めるヒラミッドは
きようも渴くことがない

人間の生がある限り

不二屋の
クラシック家具



洋燈の灯り
赤煉瓦の
色硝子
異人館に
歐羅巴は
佛蘭西
魯乙王様好みの
家具がどつしり
座つてる
港神戸で
文明開化の
百年前から
親方子方と
伝え傳えた
職人藝が
年月構わず
造つた上等

創業明治8年 東京新宿京王百貨店(6階)不二屋コーナー新設



不二屋

生田区三宮町3-5 TEL (391)0535

まいしょつぶ



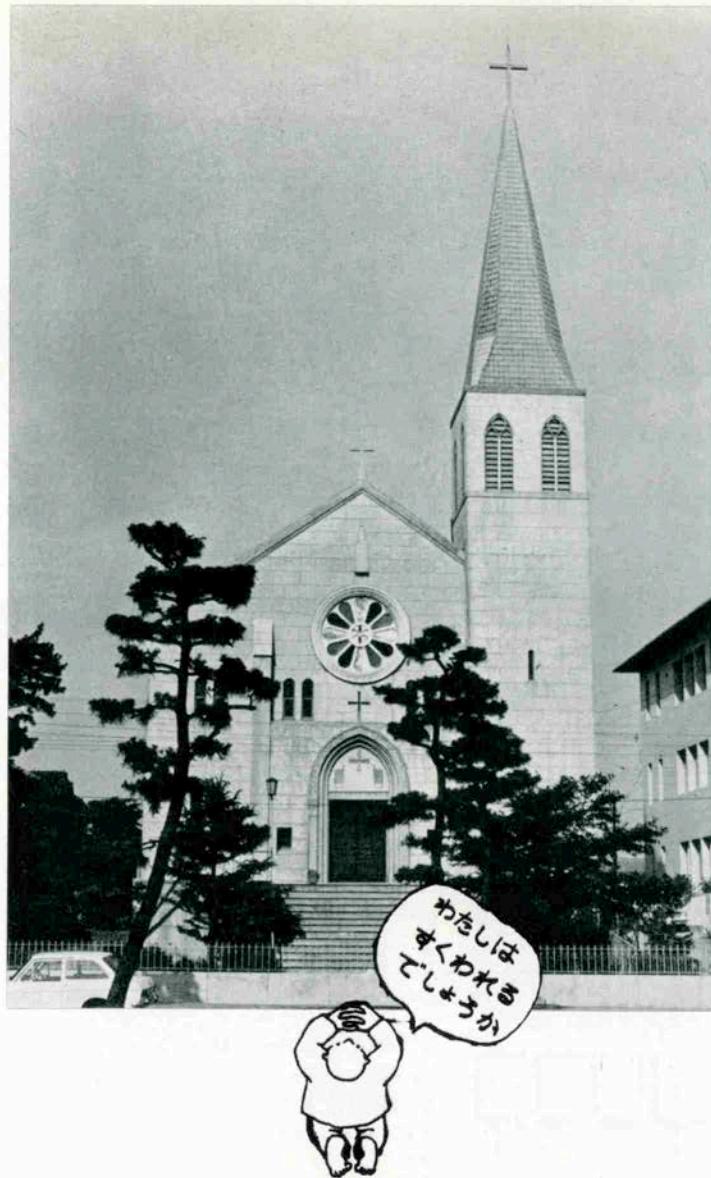
グランド六甲ボウルプロショップ

“まる”と“しかく”
相反するフォルムが
クライアントと
コンシューマーに
友情を芽ばえさせて
くれるでしょう

入船KK設計・施工

まいしょつぶ

店舗住宅の新改装・家具・室内装飾
企画・設計・施工のオールマイティ
入船株式会社
神戸市灘区友田町5-2-2
☎ (078)851-3191

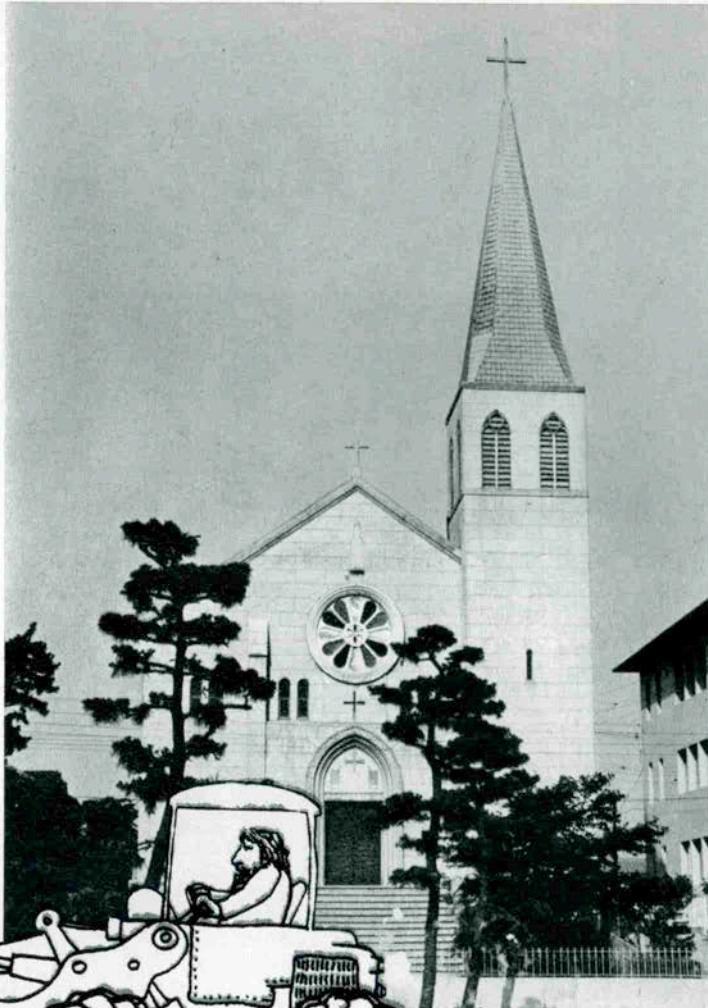


コラージュコミックス

9

教 会

岡田 淳



—Taro—



★ファミリーファーマシィは今迄にないNOWな感覚のファッショングディスコ。ウエイトレスのドレス・ディスプレーまで、コシノヒロコさん〈ファッショングデザイナー〉の作品です。

★当店のメンバーになられた方には数々の特典・お楽しみがあります。

神戸っ子のNOWな感覚の店

●スタンハイムチェーン店



★新しく誕生した ファッショングディスコ



●当社K Kスタンハイムチェーン店の料理構成は、六甲クラブ料理部長西久保実（料理経験35年）さんによるものです。

ピザハウス スタンハイム
三宮センター街 TEL 391-9707

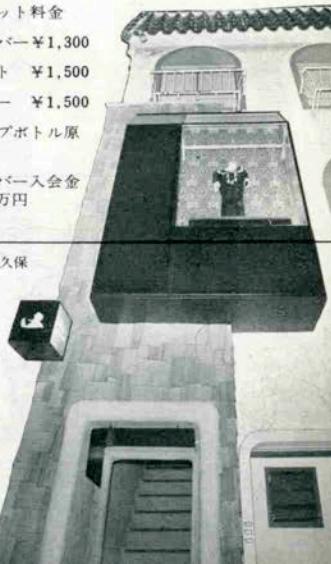
レストラン 六甲クラブ
六甲ケーブル駅下 TEL 861-4121～
A.M.11:00～P.M.11:00

ファッショングディスコ
神戸市東灘区魚崎北町5丁目9ノ24
TEL 441-4163
P.M.12:00～A.M.3:00



★当店はPM 7:00よりチケット制となっていますが、チケットはオードブルとドリンクのセットになっていて、チケット料金にはセットへの税金・サービス料が含まれていないので、お気軽に営業時間いっぱいお楽しみいただけます。

- チケット料金
メンバーパー ¥1,300
ゲスト ¥1,500
フリー ¥1,500
- キープボトル原価
- メンバーパー入会金
／1万円



'72-'73 Fourrures Parisiennes, Collections

パリの香りをそのままにベニーホテルでは'72-'73
の毛皮コレクションをつぶよりでそろえています。



●ポップな作品はカラフルな点が目立ちパンタロンやジーンズの上に着るブルゾンや6分丈のコートが多く、クラシックな作品は豹、オゼロットなど、すばらしいもので、ランタンスリーブやキモノスリーブの背からフレアのあるシルエットが印象的。

 **毛皮店**

神戸市兵庫区御幸通8丁目
神戸国際会館1階
PHONE(078)221-3327

（逸品を求めて五〇〇〇キロ）

大ドイツ展開催にあたり私たち買付団の一行は、さまざまのドイツの街を訪れた。メーテルリングの青い鳥ではないが、どこまでもどこまでも訪ねて逸品を探し求める

旅であった。西ドイツの玄関口として隆勢を誇るハンブルグを振り出しに、ハンザ同盟の面影を残す北端の古都リューベックをはじめ永々と一三〇〇キロにわたって貫流するラインにそつて連なるいわゆるロマンチック街道を毎日五〇〇キロの行程で南下して行った。世界的規模のフランクフルト国際見本市、オッヘンバッハ皮革商品市には約十日間を費した。南部バイエルンの片田舎や東独の街々にまで及んだ。ヒットラーの遺産と言われる縱

清潔、勤勉……日本人と共に通した特質があり、言葉の障害がなければ全く日本に居るのと同じ感覚でビジネスがすすめられた。

（世界に誇るドイツの品々）

大ドイツ展出品商品はすてきなデザイン大胆な色使いの洋服、ハンドバッグ、アクセサリーなどファッショニヨン商品をはじめ、欧洲NO.1の窯東独マイセン磁器、カラーフルなバイエルン陶器、ユニークなデザインの金属ペットイントレリア、趣きのある銅製品、銀器、美しい照明器具、使い勝手の良い台所用品、楽しい民芸品、おもちゃシックな寝装品、それに自慢のビール・ソーセージなどの食料品、あらゆるバラエティで大スケールの展開となる。いずれも日本にはじめてお目に見えするものばかり、海外催しの決定版とも言える品々である。

ドイツの商品に一貫して流れているものは伝統とロマンチック、それに生活のすみすみまで研究しつくした緻密な合理性であろう。さらに言えることは世界一級品としての誇りである。

★ドイツの旅（2） 大ドイツ展に よせて 森透

（そごう神戸店販売推進部長）



横に走るアウトバーン（高速道路）の利用は時間から言えば非常に効率は高かつたけれども、ドイツ国内一〇日間五〇〇キロに及ぶ走破はなかなかのハードスケジュールでもあった。

一般にはゲルマン氣質の堅物さが云々され、賢くがっちりとはいってはいるが柔軟性もないドイツのイメージ

が想像され勝ちであるが、見ると聞くでは大きく異

り、他のヨーロッパはどうてい見られない魅力が随所

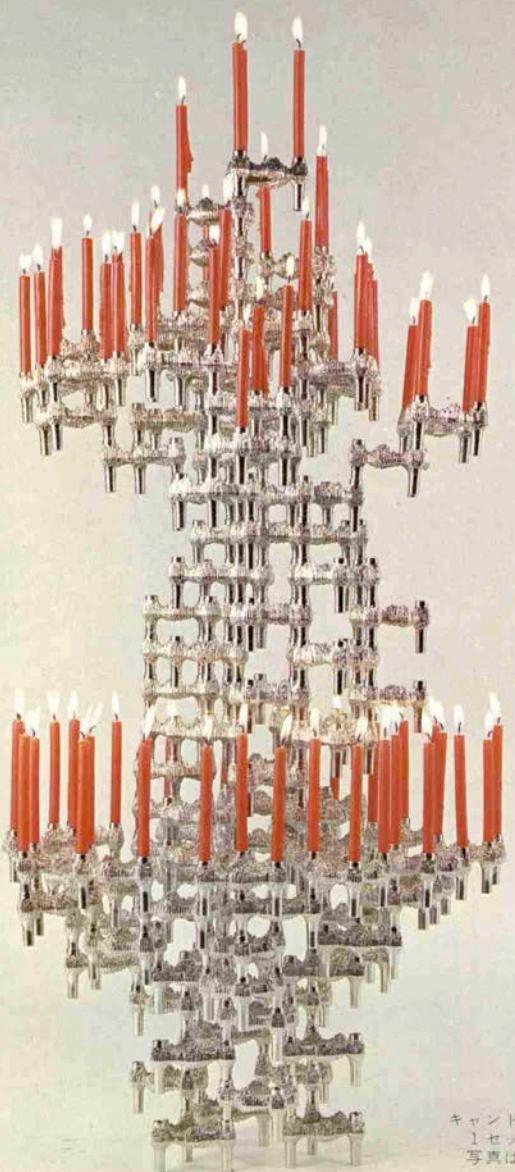
にあった。家庭的なホームパーティやら、飲み、歌い、踊り狂うカーニバルなど想像もしなかつた旅の楽しげが待ち受けていた。

とりわけドイツ人はなによりも日本びいき、それに親切

（大ドイツ展のよびもの）

ヨーデルの聞えるピアレストラン、現地からどいたオーリンピック写真、昔なつかしカールツアイス光学器、マイセンコレクション、グリムの絵本から飛び出たお菓子の家、ゾーリングエンの刀物コーナー……そごう Deutsche Messeは楽しい内容をふんだんに盛り込んで、全ドイツの

ハイライトをみなさまにご披露いたします。



キスト社
キャンドルスタンド
1セット 2,000円
写真は 100本違い
200,000円

五輪の祭典と時を同じく華かに開幕！



大ドイツ展

★現地直接買付けによる最大の海外展

Deutsche Messe

9月1日(金)→9月6日(水)
7階大催会場

ヨーロッパの粹
魅惑のドイツインテリアの数々



ドイツ
バイエルン地方民芸陶器
花びん・ジョッキ
5,500円~20,000円



● 設計
福田武
インテリヤデザイナー

● 施工
インテリヤ ヨシエ

COFFEE & MUSIC LARQ



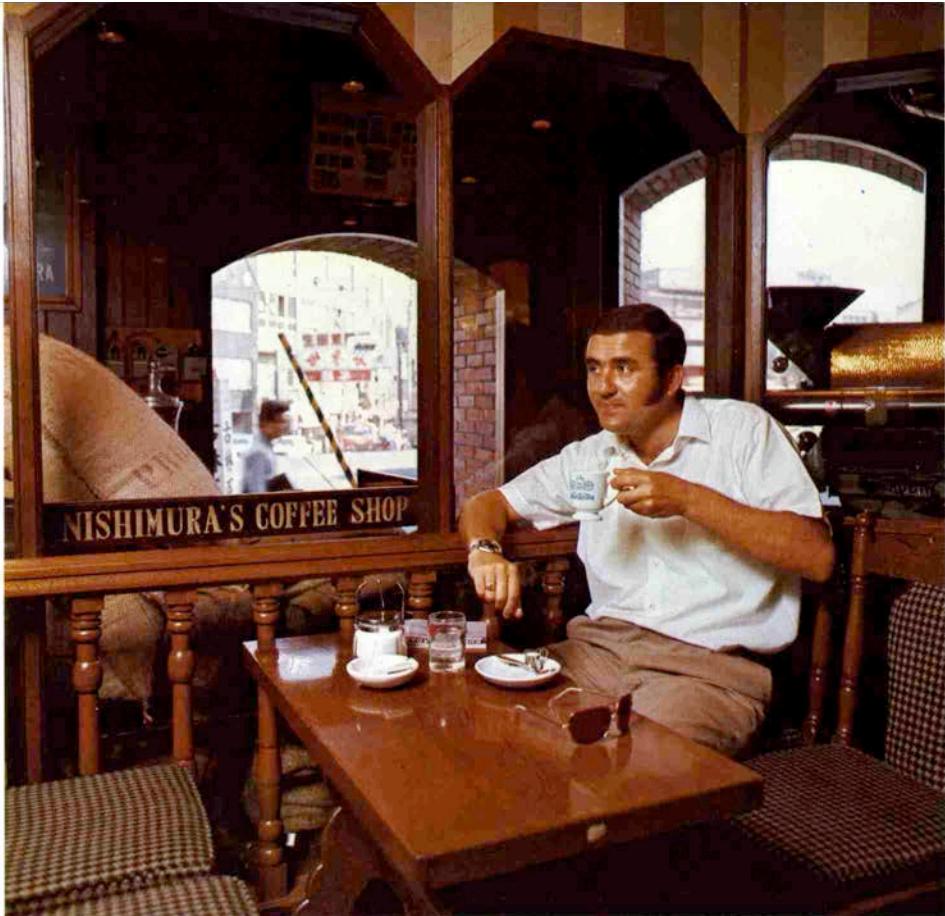
芦屋市業平町8番14
芦屋川アーバンライフB1
PHONE (0797)31-8353
A.M.11:00-P.M.11:00

松林が美しい芦屋川、ユニークなルナホールと並ぶ白い館“芦屋川アーバンライフ”的地下中央
一階に、NOWなインテリヤの COFFEE & MUSIC LARQ が誕生しました。
居心地のすてきなスペースで、ママのやさしい心づかいと手料理の味。そして、美味しいコーヒー
ーと気軽に楽しめる値段の洋酒が評判のプレイスポットです。

■エトランセにしむらへ9へ

C.R.・マイキンソンさん ヘドワード・ティロバートソン・アドソン香港支店長へ

忙しいビジネスのあいまに飲む珈琲の香り
ベリーテリシヤス！とほつとひといき



宮水COFFEEの にしむら 珈琲店

中山手本店<中山手1丁目電停前>221-1872 午前8時30分~午後11時
石屋川店<阪神石屋川駅浜側>841-0763 午前8時~午後10時
センター街店<三宮センター街>391-0669 午前10時~午後10時

Serizawa

FALL * SINCERITY

シンサリーティーファッション。はおしゃれの誠実な化身です



秋の足音が教えてくれる新しいエレガンス、さまざまなプランにふさわしいセリザワ

セリザワ

婦人服飾・紳士服飾

■神戸：大丸前紳士服飾店・大丸前婦人服飾店・三宮センター街店・さんちかタウン店・さんプラザ店 ■大阪：梅田阪急三番街店・心斎橋バルコ店・ミナミ地下街虹のまち店 ■東京：東急百貨店日本橋店・東急百貨店渋谷店・池袋バルコ店 ■京都：藤井大丸店 ■姫路：やまとやしき店



- 12 詩のあるアングル／中村隆
- 16 コラージュコミックス
- 27 わたしの意見／安部義人
- 29 隨想三題／ジルジェット・川合／ロベルト
／パトリシア・新谷
- 32 ある集いその足あと／「0」の会
- 34 隨想／古林喜楽
- 36 インタビュー／長門裕之／南田洋子夫妻
- 41 神戸っ子座談会／浅田神戸大丸店長／佐藤
- 46 経済ポケットジャーナル
- 49 技術ジャーナル
- 50 ポエム・ド・コウペ
- 62 神戸のアーバンデザイン／神戸のモダーン
- 64 世界の福祉施設ルボ（18）／橋本明
- 66 動物園飼育日記（76）／龜井一成
- 100 北神戸を行く／山田の駄屋家
- 107 対談／田辺聖子・筒井康隆
- 116 風俗学入門／向井修二
- 118 神戸遊戯誌108チエス（1）／青木重雄
- 120 游長立見席（9）／塙川長治
- 122 Talk of Town
- 124 女体百景／細川菴
- 126 びっといん
- 129 神戸百店会だより
- 130 ポケットジャーナル
- 134 連載小説・異人館物語／小山牧子 え・石
- 142 連載小説・曲線ハイウェイ／武田繁太郎
- 154 Angle Kobe／カメラ・一ノ瀬元子
- 156 海・船・港／新さくら丸をたずねて
カット／岡田 淳 カメラ／米田定蔵・藤原保



だれかが 風景をぬりかえています
だれかが 季節の扇をたたいています
だれかが 階段をおりてきます
わたしの心に さざ波をたてて……

東京・銀座

sah-ai 三愛
三宮店 センター街さんプラザビル 2・3F
AM11:00～PM8:00 ☎391-6861

☆わたしの意見

近ごろの

神戸

安部義人

〈朝日新聞神戸支局長〉



十二年ぶりに神戸に帰つて、もう一年近くになる。二十七年正月から七年半あまり、新聞記者として、サツ回りから県庁詰めまで、大げさなようだが青春をすごした町だけに、思い出が多い。懐しい人とも大勢再会できた。だが、最近は町へ出るのが、妙におっくうになってしまった。その原因はなんだろうか、と時々自問してみるのだがはつきしなかった。

ついこの間、O.B.神戸支局会というのをやつた。二年ごろから三十五年まで、神戸支局に勤務したことのある新聞記者の集りである。とくに定年になった当時の支局長やデスク、すっかりおとなしくなってしまったキャップもまじえて、わあわあ、がやがやつているうちに、だれかが「神戸にはにおいがなくなつた」といはじめた。

近ごろの神戸の変容はすさまじい。三宮で電車を降りて、支局までくる間に、地下街で迷子になりそうだったというO.B.。わざわざ宴会場まで元町通を歩いてきた人は、むかしなじみの喫茶店の看板をさがすのに一苦労したという。ビルがふえ、道幅はひろがり、商店のウインドーははなやかになった。だが、その町並みには神戸らしいさが消えて、東京、大阪と変りなくなつたというのだ。ホルモン焼のけむりがただよつていた三宮のジャンジヤン町や、細い道をへだてて、なにやら得体の知れない中華料理の材料を売つていた南京町は、改造ビルに変つたり、道幅がひろがって、すっかり面影はなくなつてしまつた。静かだった中山手にまでバー、ホテルが進出している。海岸通だって、不粋な高速道路が走つて、プロムナードとはいえないくなつてしまつた。

「神戸ににおいがなくなつた」——それは神戸の都心にもう市民生活がなくなつたということだろうか。生田葺合の人口は年々減少しているのに反して、垂水や北神地区の人口急増は目をみはるほどだ。神戸の中心街もただ働くだけ、もうけるだけの町に変つてしまつては味気ない。どうやらわたしの出不精の原因はここにあるようだ。



格調高い雰囲気とまご
ころあるサービスで、
おふたりの新しい人生
の門出を、豪華厳粛に
演出申し上げます。

ニューポートホテル

神戸・三宮フラワーロード TEL 231-4171
内線 274・266

Happy Marriage

挙式料 8,500円
御披露宴 3,000円より
御新婚様にお二人の晚餐券及び記念品贈呈
ご一報しだい係員を参上致させます。

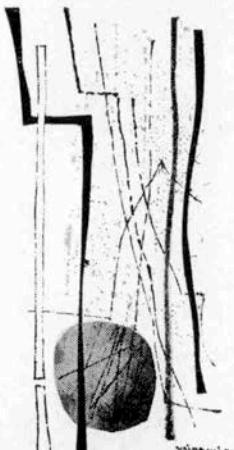
新大阪ホテルチェーン
神戸国際ホテル

KIH

三宮・神戸国際会館内 電話(078)221-8051
神戸市葺合区御幸通 8 丁目 9-1

隨想三題

—結婚特集「日本の男性、日本の女性」—



カット／南和好

滞在八ヶ月の印象

ジヨルジエット・川合

（甲南大学講師・川合清隆氏夫人）

今では私は日本人と結婚して、日本に住んでいるわけですが日本や日本の男性についてどう思うかということですね。

日本人である彼と交際することに興味を持ったのは、やはり彼が私には、外国人で、エキゾチックな面があったからだと思います。若い人なら、恐らく誰でも外国人の異性との交際には興味を抱くでしょう。相手の人を通して、自分の知らない別の世界を見るという興味がありますから結婚を決意するのも、このことはかえって積極的な作用をしていると思います。結婚して、日本へ来て、家族や今まで住んでいた町を去ってきたわけですけれども、一方では、結婚が家庭生活があつたのです。その日は雨が降っていて、私のために止ってくれた車には、すでに彼が座つて

わたしが彼に会ったのは、大學へ行くのにオートストップをしたときです。二人とも、リヨン大學文学部に籍を置いていて、大學寮に住んでいました。寮が交通の不便なところにあったので、大學へ行くのにオートストップをする習慣があつたのです。その日は雨が降っていて、私のために止つてくれた車には、すでに彼が座つて

際結婚を踏みきらせる勇気になつてゐると思います。

こんなふうに話すと、私は「彼個人」と結婚したのではなく、「ある一人の日本人」と結婚したようなくらいになつてしまいますが、彼個人が私に気に入った点は、いろいろなことで意見が一致するところ、いってみれば人生観が共通しているからでしょう。それに彼といればいろいろなことが一緒に出来て、退屈しないだらうというような感じの魅力があつたからです。日本に住みはじめて八ヶ月になりますが、印象はといえば、気候は冬はとても快適ですが、夏は暑くて大変です。地域的には、阪神間の様子がわかつてゐるだけですが、海と山がせまつていて、その間に人口が密集して、自然環境でも、生活環境でも、フランスよりも厳しいという印象を受けます。日本人については、生活をエンジョイするというよりもよく働くという面が印象として残ります。人々の表情を見ていると、不幸だとうわけでもないが、それかといつて幸福そうにも見えない。ただ生活は少し重そうで、生きている以上生きていかなければ仕方がないという日常的生活感覚が、フランスよりも日本人の方に目立ちます。知り合いになった日本人の家庭生活では、夫と妻の役割がはつ

きりと区分されていて、妻は夫の影に隠れていて、妻と夫が家庭生活でも同じ水準に立っていないと、いう印象ですね。

いまのところ、日本での私の生活は特に困難なこともなく、快適で、出来るだけ早く日本語をマスターしたいと思っているのです。

一生住んでいたい
神戸の街

ロベルト・バルボン

野球評論家・力示社經營者



時はあってもカレーライスとチキンライスだけ、仕方がないので毎日毎日カレーライスとチキンライスばかり食べていました。だから今では、これだけは食べようとは思いません……。

結婚してからも全く変らず、料理は上手だし言うことなしの奥さんです。それに、今では小学二年生の娘がありますが、私と娘のことを本当に理解してくれています。

千本安打、千試合出場、オールスター出場二回の思い出深いプロ野球生活から足を引き、神戸で「カボネ」という西洋料理店を開いて早や六年になりますが、まだまた野球には未練があって、昼間はよく球場に出掛けます。でも、神

私がキューバからプロ野球選手として日本へやって来てもう十七八年になります。当時は、阪急ブレーブスのメイン球場のある西宮に住んでいたのですが、日本に来て一番困ったのは言葉、それに食べ物です。昭和三十年代というと食堂に入つても私達の口に合うもの

は少く、今では、レアトランがなるものの数も、種類も豊富ですが、当

ましたし、私が神戸へ来てからの数年間のうちでもころりと変わりました。特に若者全体が本当に自由という感じになり、例えば数年前の学生さんは黒い制服とつめ衿と決っていましたが、近頃ではめったに見られなくなってしまいまして。日本の男性は結婚してからよく遊ぶといわれますが、私も同感です。よく遊ぶというのは語弊があるでしょうが、街で食べた後、飲んだりして夜遅く帰る人が多いですね。それに、日本の奥さんもあまり怒らないようで、男性は余計いい気になつて遊んでいるようです。キューバでは三日間でも続けて帰宅が遅いと、奥さんは怒って、ただでは済まないですね。

日本の女性の優しいのは結構だが、そんなところではもつと怒ってしまうべきだと思います。我が家でも私の帰宅が遅ると事故でもあったのではと非常に心配していますから、男性も考えなくてはと思います。

しかし、よく考えてみると私はキューバでの生活より、日本の生活の方がもう永くなります。キューバの思い出より、日本の思い出の方が、キューバの友達より日本の友達の方が比較にならない程度多いです。それに、ここ数年神戸について思うのですが、神戸は本当に素敵な街です。一生ここに住みた

いですね。神戸のバルボンでいた
いです。

いつも一緒に……

バトリツツア・新谷

彫刻家・新谷琇紀氏夫人



ませんでした。イタリアのお友達に比べて、彼には非常にきめの細かい優しさと誠実さがあり、国境などということは全く考えませんでした。

です。店の前のケースには、まだたくさん並んでいたので、「アソコニアルノニ！」というと、それは、ロウで作った立体メニューだったのです。今になつてみると、おかしなことばかりです。

私は以外にも日本の女性らしい

私達がはじめてめぐりあつたのは、イタリアのフェラーラ市、ダレコ大展覧会"があつた時です。それ以前も同じ大学で顔を合わしてはいましたが、その展覧会で会つたのがきっかけで、間もなくベニスから百キロ程南にあるポー河の近くの教会で式を挙げました。昼も夜も霧の都ロンドンというような感じで、河面から立ちのぼる霧に、クリスマスの灯がちかちか光ついてとてもきれいでした。

ローマで三ヶ月半程の新婚生活を経て日本に今年の四月に来ましたが。外国の男性と結婚するのは非常な決心がいるだろうと皆にいわれますが、別段そんなことは考え

価が安く、住みやすい国です。日本に来て一番困っているのは言葉でしたが、言葉でとっても面白いことがありました。例の映画を見ていた折に、痴漢の話が出て、日本語でそんな人のことを「スケベエ」というけれどもう一つの意味があつて、男の人に対する敬称でミスターの意味があると教えられたのです。そこで、日本の男性に会うと「スケベエ××さん」と挨拶していたんです。皆、変な顔をするし、ゲラゲラ笑うんです。でも私は、そう思い込んでいて、後で嘘だと言われても信じられなくて困りました。それから、お寿司が食べたいと思って外へ出掛けた時に、もう今日は売切れたというん

全然違います。それに、日本の男性は奥様を放つておいて行動する人がほとんどですね。北野クラブに連れて行ってもらったことがあります。ですが、その時に、なんと日本には、奥さんとうまいこといかない人が多いのかと思いまして。私が今まで見て来た夫婦はいつも出掛けの時は一緒に、特に夜出掛ける時は、独身の人が奥さんと一緒に亡くなつた人以外はほとんど出掛けます。日本もやはり、男性一人で来るのもではなく、奥さん同伴で行動すればもっと素晴らしい家庭が出来るだらうと思います。私は、これからもいつも二人で出掛けるつもりです。

困りました。それから、お寿司が食べたいと思って外へ出掛けた時に、もう今日は売切れたというん

来るだらうと思います。私は、これからもいつも一人で出掛けるつもりです。

★あるつどいその足あと

JAPAN KOBE <0>

古川 清

JAPAN KOBE <0> (略称 0

セロ
研究所) は過去四年間イヴェント、ハプニング、展覧会、パーティ、etc の活動に積極的にとりくみつつ、現代の芸術のあり方を常に考えてきました。ここに、活動の全てを紹介したいのはやまやまですが、その一部だけでも。七月五月神戸カーニバルでの「イヴェント「虹の革命」は、日中六時間に及ぶ一大ページメントとして出演者一四〇名とその観客が一体となって共鳴と感動につづまれたなかにその幕を閉じたのがつい先ほどのように思われます。また今年三月大阪信濃橋画廊での「JAPAN KOBE <0>」展では大砲、弾丸、解体機を四人による共同作品として発表した時、解体機を回し、物をぶっこわし、大砲をぶっぱなしはじめた。途端に画廊主が泡くつて飛んできて曰く「通りの向いに銀行はあるし、赤軍派の事件の直後もあるから、やめて下さい!!」「静かにうちますからもう三発だけうたして下さい。お願いします。」「絶体静かにね」「ハイ!!」直後にドッカーン!!(量を最高に多くした) どだい静かに大砲がうてるわけありません。展覧会の

後、この大砲はとあることから警視庁の取り調べを受けることになり結局、芸術の大砲ということです。ト、ハプニング、展覧会、パーティ、etc の活動に積極的にとりくみつつ、現代の芸術のあり方を常に考えてきました。ここに、活動の全てを紹介したいのはやまやまですが、その一部だけでも。七月五月神戸祭「白布四〇〇m のイヴェント」は研究所のメンバー三〇人で、祭地帯で四〇〇m の布と二五m の赤い筒になつた伸縮性の布を使って大いにあります。続いて五月神戸祭「白布四〇〇m のイヴェント」は研究所のメンバー三〇人で、祭地帯で四〇〇m の布と二五m の赤い筒になつた伸縮性の布を使って大いにあ



美專堂でのデッサン風景

及ぶ一大ページメントとして出演者一四〇名とその観客が一体となつて共鳴と感動につづまれたなかにその幕を閉じたのがつい先ほどのように思われます。また今年三月大阪信濃橋画廊での「JAPAN KOBE <0>」展では大砲、弾丸、解体機を四人による共同作品として発表した時、解体機を回し、物をぶっこわし、大砲をぶっぱなしはじめた。途端に画廊主が泡くつて飛んできて曰く「通りの向いに銀行はあるし、赤軍派の事件の直後もあるから、やめて下さい!!」「静かにうちますからもう三発だけうたして下さい。お願いします。」「絶体静かにね」「ハイ!!」直後にドッカーン!!(量を最高に多くした) どだい静かに大砲がうてるわけありません。展覧会の

次に主たる目的としての開かれ

た研究所としての使命を果すべく時点に立つて言を進めてみれば、前述したように我々はゼミを開けておりますが、このことは芸術の歴史と概念を如何に認識し、神戸の地、または世界に実践的符を打つかということにあり、我々のゼミを中心とするチームの実際行動は、他に類をみぬ、フレッシュな実際的芸術運動として横への広がりを意図するものであり、生活の場を根本的に自由の場に近づけようとして、必死に生きるということへの問い合わせであり、自由を希求するところにその原点を見い出そうと思うのです。いずれにせよ我々の考える現代は、我々の内にその問題の大半を内包する以上、現代というものを他動的に受けとめるに終始していくては、現代そのものから後退していくより仕方がないでしよう。かといって今ある諸現象を目前にしてすぐにも單独的に自立がはかられるものでもないと考えるならば、この多様な現代に対すべき試みとして、我々の考える新たなチーム活動の有効性が最大限に生かされるべき方向で試行していくなかにこそ新しい価値の創造性を暗示しているのではないでしょうか。

JAPAN KOBE <0>

神戸市兵庫区布引町三丁目一
TEL 078-211-1045



●神戸六甲ライオンズクラブ10周年記念

働く若人の祭典 ★あつまれヤング★ *lets go young!*

□と き 10月29日(日)PM 4:30—7:00

□と こ ろ サンボーホール(入場無料)

□ふろぐらむ／出演者

フォーク ★青い三角定規★ツベルクリン★ムッシュー

ロッカ ★M.R.Q★リンドアンドリンダース

サンバ ★古谷哲也+甲南大ブラジル研究会+神戸っ子チーム

□参加資格

神戸市に在住在勤の働く青少年

□申込方法

往復ハガキに住所・氏名・年令・勤務先を書いて

下記へお申込みください。先着500名。〆切9月25日

□宛 先

神戸市葺合区小野柄通8丁目三宮ビル6F

神戸六甲ライオンズクラブ「働く若人の祭典係」

■主催／神戸六甲ライオンズクラブ

■後援／兵庫県青少年局・神戸市市民相談部

神戸新聞社